

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二のことわざの意味としてふさわしいものを、1から4までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましよう。

一 「笑う門には福来たる」

レベル5

- 1 いつもここにこしてしていると、しぜんによいことがめぐってくる。
- 2 いつもここにこしてしていると、あまり気持ちがたわらない。
- 3 いつもここにこしてしていると、わるいことばかりがやってくる。
- 4 いつもここにこしてしていると、よいこともわるいこともめぐってくる。

1

例文…わたしのクラスはいつも明るく笑い声がたえない笑う門には福来たるを絵にかいたようなクラスです。

二 「石橋をたたいて渡る」

レベル5

- 1 どうどうとしたふるまいをすることのたとえ。
- 2 とてもあぶないことをすることのたとえ。
- 3 用心の上にも用心することのたとえ。
- 4 うきうきした気持ちで歩いていることのたとえ。

3

例文…計算テストで百点をとるために、石橋をたたいて渡るように何度もたしかめた。



埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の故事成語こじせいごの使い方として正しいものを、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 「矛盾」むじゆん

レベル5

- 1 公園にブランコがあるのは矛盾だらけだ。
- 2 あなたの言いわけは矛盾だらけだ。
- 3 日本の冬がさむいのは矛盾だらけだ。

2

矛盾の意味…物事や話している内容などのつじつまがあっていないこと

二 「推敲」すいこう

レベル5

- 1 わたしが書いた読書感想文の推敲をしよう。
- 2 わたしが書いた読書感想文は推敲になる。
- 3 わたしが書いた読書感想文に推敲される。

1

推敲の意味…文章を何度も練り直すこと



復習シート 第四学年 国語



組
番号
名前
模範解答

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の□に共通して当てはまる「へん」を、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましよう。

一 反主直目
 □・□・□・□
 レベル3

1 きへん
 2 ごんべん
 3 さんずい
 板・柱・植・相

1

二 由永羊主
 □・□・□・□
 レベル3

1 きへん
 2 ごんべん
 3 さんずい
 油・泳・洋・注

3



埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の文のうち、修飾語しゅうしよくごに当たる言葉を、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましよう。

一 赤い風船が、木の上をふわふわととんでいる。

レベル7

- 1 赤い
- 2 風船が
- 3 とんでいる

1

二 わたしは、きのう友だちと図書館へ行った。

レベル7

- 1 わたしは
- 2 図書館へ
- 3 行った

2

修飾語に当たる言葉を探すためには、ほかの部分の内容をくわしく説明する部分で、主語でも述語でもない部分を探してみよう。



復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の文の [] の「こそあど言葉」が指していることを、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 きこう、学校の図書館で新しい本を見つけた。わたしは、[] をかりて読んだ。

- 1 きこう
- 2 学校の図書館
- 3 新しい本

レベル7

3

二 家の近くに公園ができた。あす、わたしは[] で友だちと遊ぶよていだ。

- 1 家の近く
- 2 公園
- 3 あす

レベル7

2



復習シート 第四学年 国語



組
番号
名前
模範解答

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の言葉をコンピュータでローマ字入力するとき正しい打ち方を、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 日記 **レベル3**

- 1 N I K I
- 2 N I I K I
- 3 N I K K I

3

二 親友 **レベル3**

- 1 S I N N Y U U
- 2 S I N Y U U
- 3 S I N Y U -

1



埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【言語の問題】

- 1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の□の漢字は「音」と「訓」のどちらの読み方をしているでしょうか。
 「音」または「訓」の読み方をしている漢字を1から3までのの中からそれぞれ一つずつ
 選んで、その番号を書きましよう。

一 「音」の読み方をしている漢字 **レベル5**

- 1 **開**会式を行う。

- 2 ふたを**開**ける。

- 3 本を**開**く。

1

二 「訓」の読み方をしている漢字 **レベル5**

- 1 **合**同

- 2 **合**体

- 3 **気**合**い**

3



埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【会話の内容から質問の言葉を考える問題】

1 次の文を読んで、あとの問いに答えましょう。

ゆう子さんが、消ぼうしよの、しよ長さんにインタビューしています。

ゆう子 「こんにちは。わたしは、南小学校の町田ゆう子です。今日は消ぼうし署のことについて聞きにきました。よろしくおねがいます。はじめに、ここではたらいっている人は、何人いますか。」

しよ長 「ここではたらいっている人は、約百人です。火事が起きたときなどには、消ぼうし隊がきゆう助たい、きゆう急たいなどの部たいに分かれて仕事をします。」

ゆう子 「いろいろな部たいがあるんですね。その中で、消ぼうし隊の人は、

A

しよ長 「消ぼうし隊の人の仕事は、火事の知らせがあつたら、いち早く出動し、出火をくい止めることです。」

ゆう子 「さい後に、

B

しよ長 「この地いきの火事の一歩の原いんは、放火です。次は、たばこの火の消しわすれ。その次は、たき火です。みなさんも、あぶないので火遊びはぜつ対にやらないでくださいね。」

ゆう子 「はい。わかりました。今日はいろいろと教えていただき、ありがとうございました。」



ゆう子さんは、しよ長さんにどんなことを聞いていますか

A

B

にあてはまる、ゆう子さんが言った言葉を書きましよう。

レベル7

A 「その中で、消ぼうたいの人は、

どのような仕事をしているのですか

」

※同様の答えは正解とします。

B 「さい後に、

この地いきの火事の原いん

を教えてください。」

※同様の答えは正解とします。

ゆう子さんは、しつ問をしていて、その答えをしよ長さんが答えています。つまり、ゆう子さんのしつ問の内容は、その後のしよ長さんの話の中から考えることができます。文の前後をよく読んで、必要な言葉をぬき出ましよう。

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

模範解答

【条件に沿って理由をあげて自分の考えを書く問題】

1 おうちの人にあなたのおすすめのきゅう食について、伝えます。

あなたが、おうちの人におすすめしたいきゅう食は何ですか。

あなたがおすすめしたい給食と、そのきゅう食をおすすめしたい理由を、次の〈注

意〉をよく読んで、書きましょう。

レベル7

〈注意〉 1 二段落で、四行以上、五行以内で書くこと。

2 一段落目には、あなたがおうちの人におすすめしたいきゅう食をかくこと。

3 二段落目には、あなたがおすすめしたい理由を書くこと。

わたしが、おうちの人におすすめしたいきゅう食は、カレーです。

理由は、じゃがいもやにんじん、野さいがたくさん入っていて、ごはんにかけて食べると、おいしいからです。

〈注意〉を読んで、三つの条件に合うように書きましょう。

段落の分け方やそれぞれの段落で書く内容に注意をしましょう。

最後に、書いた文を読み返しましょう。

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第4学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【物語を読んで答える問題】

1

次の問題を解きなさい。

そこで、しかたがないので、ぼうやだけを一人で町まで行かせることにしました。「ぼうやお手々をかた方お出し。」

とお母さんぎつねが言いました。その手を、母さんぎつねはしばらくにぎっている間に、かわいい人間の子どもの手にしてしまいました。ぼうやのきつねはその手をひろげたり、にぎったり、つねって見たり、かいで見たりしました。

「何だか変だな母ちゃん、これなあに？」

と言って、雪あかりに、またその、人間の手にかえられてしまった自分の手をしげしげと見つめました。

（出典 新美南吉 「てぶくろを買いに」）

問一

お母さんぎつねは、ぼうやのかた方の手を何にしてしまいましたか。

文中からぬきだして十二字で書きましょう。

レベル7

か わ い い 人 間 の 子 ど も の 手



問題文の「何にしてしまいましたか。」と同じ文に目をつけて、文中からびったりの言葉を探してみよう。

問二

きつねのぼうやが、自分の手をしげしげと見つめたのはなぜですか。もっともふさわしいものを、次の1〜4の中から一つえらびましょう。

わしいものを、次の1〜4の中から一つえらびましょう。

レベル6

- 1 はじめて見る人間の手がめずらしくて、ふしぎに思ったから。
- 2 はやく母さんぎつねと手をつなぎたかったから。
- 3 手の上に雪が落ちてきて冷たくて気持ちが悪かったから。
- 4 人間の手にかえられてしまったことがいやだったから。

1

しげしげとは、物をじつとよく見るという意味があります。言葉の意味と文中の子ぎつね言葉からもっともふさわしい子ぎつねの気持ちを考えてみましょう。